

Rotary



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2016～2017 年度 高山中央 RC 会長テーマ

「情熱と友情そして・・・永遠に」



人類に
奉仕する
ロータリー

◆会長 田中 雅昭 ◆幹事 中田 学 ◆会報委員長 津田 久嗣 ◆会報担当 山本 辰男

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	会長支持率
本日 1104 回	59 名	58 名	48 名	—	82.76%
前々回 1102 回	59 名	58 名	47 名	3 名	86.21%

<点 鐘> 会長 田中 雅昭
<ロータリーソング> それでこそロータリー

<本日の来訪者>

高山市国際交流員 胡 嘉星 様

<会長の時間> 会長 田中 雅昭

皆さんこんにちは。

先週は新入会員さんによる IDM の報告をして頂きました。各人のロータリーに対する今の思いや気持ちを感じられました。どうぞロータリーを楽しんでください。そして少しでも人格形成の場となるよう、例会に出席してください。必ず素晴らしい、出会いや、普段では聞けない情報が宝の山の如く山積しているはずですよ。

さてロータリーの三大義務とはご存知の通り、「例会の出席」、「会費の納入」、そして「雑誌の購読」です。「会費の納入」については 100%の方が納めてみえます。「雑誌の購読」とはというと、第一例会で頂いた時、パラパラとページをめくり、関心のある頁を読み、後はカバンの中へと消えてゆく。

自社では、ロータリーの友を全社員さんに回覧で回し読みをし、ロータリー活動に対しての理解や意義を知って貰うために回覧しております。「例会の出席」はここでも言われており、いかに出席する事が大切かを改めて認識しましょう。

話は変わりますが、先週、迎賓館赤坂離宮を見学してきました。日本で唯一のネオ・バロック様式の西洋建築物で、明治 42 年に東宮御所として建設され日本の一流建築家や美術工芸家が総力を挙げて建設した建物です。戦後は海外からの賓客をお迎えし接遇するために改修され昭和 49 年に迎賓館施設となりました。真紅の絨毯、金の装飾、七宝焼、絵画すべてが気品ある豪華さであり、各国要人をお迎えするに値する施設でした。まだまだ一般公開は有りますので是非ともご覧になり、日本の一流を味わって頂ければと思います。そして我が中央ロータリーも日本の一流クラブを目指そうではありませんか。さて会長支持率やいかに！！



<幹事報告> 幹事 中田 学

◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所より

- ・インターアクト韓国派遣報告書
- ・青少年派遣交換学生報告書
- ・ロータリー財団 100 周年記念シンポジウム開催のご案内

日時：11 月 27 日（日）

13：30～16：30

会場：J P タワーホール

登録料：10,000 円

- ・地区大会での表彰のご案内（R I 会長賞：金賞）

○高山ロータリークラブより

- ・第 31 回飛騨地区 I A C 合同研修会のご案内

日時：11 月 6 日（日）13：00～15：30

会場：ひだしんさるぼぼ倶楽部サロン棟

<飛騨高山国際協会より>

- ・飛騨高山映画祭

韓国映画特集オープニングイベントのご案内

- ・飛騨高山映画祭 韓国映画特集のご案内

<高山市都市提携委員会より>

- ・市制施行 80 周年記念事業

たけふ菊人形市民ツアーのご案内

日時：10 月 21 日（金）



<国際奉仕委員会> 委員長 渡辺 修治

本日は国際社会の理解を深める卓話をして頂きます。

本日の講師は、今年 4 月から高山市役所に来てみえます高山ブランド海外戦略部国際交流員の胡 嘉星氏（雲南省昭通市）にお話をさせて頂きます。

日本の武術についても大変興味がある方だそうです。



<卓話> 高山市国際交流員 胡 嘉星 様

それでは、高山市に気候もよく似ていて文化と歴史の街、昭通市についてお話をさせていただきます。



昭通市の概要

昭通市は金沙江の下流にあたる雲南省北東部にあり、雲南省・貴州省・四川省の境界部に広がる烏蒙山岳地帯に位置する。2001年8月に「地方」という下級行政単位から市に昇格された。管下には1区10県ある。総面積は2.3万km²、2015年現在の総人口は600万人。回族、ミャオ族、イ族等24の少数民族が暮らしている。



地形と気候

昭通は雲南・貴州高原と四川盆地の境界部に位置し、平均標高1685m、最高標高4040m、最低標高267m。亜熱帯気候と温帯気候が共存する「立体型」高原モンスーン気候である。平均気温は12.6℃、年間平均日照時間は1900時間に及ぶ。

歴史と文化

「朱提」や「烏蒙」という古称を持つ昭通は、雲南省古文化三大発祥地の一つともされている。また、中国共産党革命の旧根拠地の一つとして、1935年2月に中国共産党が「長征」の途中で有名なタシ会議を開いた地でもある。近代以来、この地から多くの人材が輩出した。羅炳輝氏、龍雲氏、盧漢氏等解放戦争のために多大な貢献を果たした将軍が有名である。龍氏やしろは中華民国時代の雲南省主席龍雲氏の実家であり、昭通市昭陽区内に位置する。

1982年全国範囲内で行った名所調査の間龍氏やしろは県レベルの文化遺産に定められ、2003年省レベルに昇格された。

資源

地域内に金沙江、牛欄江、横江等393の川が流れ、豊富な水資源を保有し、水エネルギーの内蔵量が雲南省全体の24%を占めている。国家計画によれば、主な河川で水力発電所が23か所建設可能と見込まれている。金沙江下流に建設された、向家坝、溪洛渡、白鶴灘という3か所の大型水力発電所のみによる総発電量が3626万kWにも及ぶので、昭通は中国西部の重要エネルギー基地を目指すべく力を入れているのである。鉱物資源は種類が多くて品質が良い。既に確認された鉱物は33種類あり、石炭、硫化鉄の埋蔵量が省内1位となっている。そして、石炭の総埋蔵量が162億トンに上り、特に昭魯坝区における褐炭の埋蔵量は84.45億トンに及び、中国南部最大の産地として知られている。また、中国硫化鉄の五大産地の一つとして、雲南省非金属基地の一つとしても名を馳せている。また、生物資源にも恵まれている。昭通は雲煙（タバコのブランド）の重要産地の一つであると同時に、ワサビ・ジャガイモ・白コンニャクの生育に最適な環境が備わっているため、栽培面積が最も広い地域でもある。中国南部地域では、おいしいリンゴの産地、品質の高い野生天麻の主要産地としても有名である。アブラギリ、ナンキンハゼ、茶葉、山椒、タケノコ、クルミ、コンニャク等がこの地方の伝統的な農作物として世界的に知られているのである。大山包はオグロゾルの生息地として世界によく知られている。世界に生きる8000羽の中で、冬を過ごすために大山包に移動しているのは1300羽を超えている。

経済

2015年現在、昭通市のGDPは709億元、2010年に比べ329.58億元増となり、年平均成長率が11.4%に上っている。そのうち、第一産業、第二産業、第三産業はそれぞれ

140.7億元、308.9億元、259.6億元の増加を見せ、年平均成長率が6.7%、15.1%、8.9%に達している。地方公共財政予算は55.3億元となり、一人当たりのGDPが13110元に増加している。そのうち、都市部住民の個人可処分所得は21773元となり、年平均増加率は12.5%。それに対して、農村部住民の方も7212元あり、年平均増加率は16.1%となっている。

農業

昭通市では高原ならではの農業開発に力を入れている。2015年に222.07億元の農業GDPを実現している。ジャガイモ・天麻・白コンニャク・リンゴ・クルミ・山椒等、代表的な農作物が数多くあるほか、リンゴ栽培の総面積が34万ムー、山椒・クルミ・タケノコの栽培面積が790万ムーにも及び、認定された農園は省レベルで五つ、市レベルで三つ。現在、中国南部最大のリンゴ産地と加工地の建設を目指しているが、リンゴの年平均生産量が既に43万トンに達している。そして、2020年には、栽培面積が60万ムー、総生産高が100億元を超える見込まれている。昭通市では豚・牛・羊・鶏等を中心とする山岳型畜産業の建設にも力を入れている。関連産業の収益は既に115.5億元に及び、2020年には154億元超と予測しているという。代表的なものは、昭通黄牛、黒豚、烏骨鶏、セミファイイン羊毛ヒツジ等である。（1ムー＝666.7㎡(200坪)）

工業

2015年、工業GDPを574.6億元に、収益と税金の合計総額を13.5億元に伸ばすことに成功している。電力・タバコ・石炭を中核に、化学建材と鉱物資源の開発を補足産業とするという方針で取り組んできた結果、電力総出力が1443.2万Wに、タバコ関連産業の収益が工業GDPの3分の1に達成した。また、同年の生産高は2014年と比べ、石炭産業の9億元増、化学工業の6.1億元増、ラーセナイト関連産業の5.5億元増、建築業の5.5億元増となった。更に、化学肥料・カーバイド・セメントの生産量はそれぞれ39.9万トン、44万トン、598.6万トンを実現している。雲南省水富県雲天化株式会社：雲南省雲天化株式会社の支社。2013年6月に登録して立ち上げた会社。年間生産量として、合成アンモニア50万トン、尿素80万トン、合成肥料13万トン、硝酸アンモニウム10万トン、硝酸8万トン、ポリフォルムアルデヒド10万トン、工業用アルコール26万トン、グラス繊維10.9万トン、フォルムアルデハイド10万トン、ジペンタエリトリット1万トンを保障する実力のある企業。

サービス業

2015年第三産業の収益増加額は259.6億元。そのうち、観光産業が最も急速に成長しており、同年の収益は105億元にも上っている。特に、大山包国家公園、西部大峡谷、大関県羅漢坝、伊良県小草坝、塩津県豆沙関、水富県銅羅坝等の観光スポットが大人気。市全域に、農家経営の商店1907軒、物流センター28軒、市県村貿易市場6か所、大型卸売センター1か所、鎮村農産物市場60か所が整備されており、それ以外に建設中の物流センターが2か所ある（昭陽物流センターと水富物流センター）。また、銀行のサービスエリアも一層拡大され、預金総額と借金総額がそれぞれ1209.28億元と616.73億元に伸びている。保険業の収益も14億元に上っている。

教育

市内には、大学1校を含め2365校の教育機関があり、在籍の学生数が110.6万人、教員が5.3万人。1人当たりの教育期間は8.2年。

医療

医療機関は2024軒あり、そのうち、県レベルの総合病院が12軒、漢方病院が11軒、病床数が20609、医療従事者数が22187人。

交通

昆明市、重慶市、成都市等の近隣都市に行く高速道路や各県までの 2 級道路が全線運行である。市全域にある 1.75 万 km の自動車道路のうち、高速道路が 258 km あり、内昆線（内江市—昆明市）は市内の 5 か所で停留所が設置してある。市政府では、更に高速道路を 808 km、鉄道を 760 km 整備する計画を立てている。また、取扱貨物量が 460 万トンを超える水富県港から、上海行のコンテナ直行便も運航している。北京・昆明・成都・貴陽に至る航路が開通されており、利用者数延べ 20 万人に上っている。現在、建設中の鎮雄空港以外に、綏江水上空港を含め、8 つの空港の建設を計画しており、国内主要都市までの直行便の運航を目指して努力している。昭通市では、今後五年間、交通整備優先の戦略に基づき、国内外に繋がる交通網の整備に取り組み、雲南省の南北を繋げる通路に据える重要な拠点として位置づけ、東南アジア・南アジアに向けて開かれた貿易通路として邁進する意気込みである。

発展戦略と目標

昭通市では今後五年間、貧困撲滅、交通整備優先、産業育成、新型都市化、教育による地域振興、生態文明の建設等という「六大政策」を打ち出して、滇（雲南）・川（四川）・黔（貴州）地域の交通の中核、雲南省を長江経済ベルトと成渝経済ベルトに導く窓口、東南アジア・南アジアに向けて開かれた貿易通路、中国西部地域における新型エネルギー産業と高原バイオ産業の基地、長江上流の環境を保全するための保護壁、中国西南部の振興観光地を目指して努力する所存である。

**<ニコニコBOX>**

高山市国際交流員 胡 嘉星様のご来訪を心より歓迎致します。本日は卓話を楽しみにしております。

理事役員一同

国際交流員の胡・嘉星君、スピーチ楽しみにしています。プレッシャーはかけませんので日頃の思いを語って下さい。

西倉 良介

いつもありがとうございます。お休みを頂き「城崎温泉」に骨休めに行かせて頂きました。例会出席が叶わず申し訳ありません。お詫びにニコニコへ。

海老沢 玲子

昨日は、岐阜のペットショップにうちのネコちゃん太郎君の 3 回目のワクチン接種に恵那のお墓参りも兼ねて行って来ました。帰ったらしばらくグッタリしていて心配しましたがいつものいたずら坊主になりましたのでニコニコへ。

高木 順

先日の誕生日お祝いの品ありがとうございました。重宝しています。

中田 一男

本日、会議のため早退します。

大原 誠